

題 小 話 閑

常にメモを取って何度も発音を練習するなど、日本語を熱心に学ぶ外国人。子育て中の県内在住の外国人向けに、県労働者福祉協議会が徳島市で開いている講座の一幕だ。真剣な表情から周囲とのスムーズな意思疎通を願う気持ち

が伝わってくる。

初回は中国やフィリピンなどから移住した7人が参加。「コミュニケーションが難しいから」「日本語が上手になれば子どもの学校のことも理解しやすい」。仕事や家事の合間に勉強に励む様子を見て

頭の下がる思いがした。

ある受講者に話を聞くと「小学校へ通う子どもたちのために頑張る」と笑顔を見せた。講座を通して生き生きと暮らす外国人が増えれば、地域社会にも好影響をもたらすだろう。

(橋本真味)